雄武町立共栄小学校閉校式典

↑閉校式に出席した歴代の教職員や卒業生など



↑「思い出を語る会」で感謝状を手渡される歴代PTA 会長代表遠藤悦朗氏(第4代会長)



↑童謡「故郷」を合唱する児童



↑卒業式で別れの言葉を朗読する石村 希依さん



朗氏(第4代会長)に対して閉校 では、 過去の行事などの写真がスライド 現旧職員が共栄小学校で過ごして ました。会では、在校生や卒業生、 事業協賛会から感謝状が贈呈され 校長)、歴代PTA会長代表遠藤悦 歴代校長代表大垣幸治氏(第20代 きた思い出などについて語り合い、 た「共栄小学校思い出を語る会」 そして、 また、 教育活動推進に尽力された として上映されました。 ホテル日の出岬で行われ 共栄小学校最後の卒業

式となる「第70回卒業証書・ 出席者全員で国歌、 希依さんが先生に先導され入場。 証書授与式」が令和6年3月22日 に児童活動室にて挙行されました。 厳粛な空気の中、卒業生の石村 校歌を斉唱し 修了

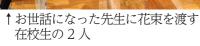
> 童にエールを贈りました。 嬉しい学校にしてください。二人が、 励み、共栄小以上に、楽しい学校、 さんの子たちと一緒に勉強や運動に まずいろいろなことに挑戦 た先生たちに対し、 は、児童から今までお世話になっ ことを心から願っています」 心も体も元気に大きく成長していく 可能性を信じ、努力することを惜 式の終了後に行われた離任式で

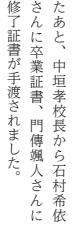
花束が手渡されました。 母校で培われてきた思い出を胸 感謝を込めた

たく

中垣校長は式辞の中で「自分の

に、共栄小学校最後の卒業式を終





と児



歴史に幕が下ろされました。 域ぐるみで育んできた共栄小学校の 現在までに500人以上の児童を地 代のうねりを乗り越え、令和5年度 大正、昭和、平成、令和と大きな時 明治4年に開校して以来、明治

学校が廃校による統合を余儀なくさ れました。 中雄武小学校、平成2年に上幌内小 和51年に上雄武小学校、 過疎化が進み始め、その影響から昭 安定経営の中、離農者が相次ぐなど、 て、天候不順や後継者不足による不 共栄小学校においても、 昭和53年に 在籍児

和4年4月の第4回「:合いが行われました。 開き、 年2月25日、共栄小学校で行われの閉校が決定されました。令和6 和5年度(令和6年3月3日)で の未来を考える会」において、 童の減少を受け、平成31年2月に 「共栄小学校の未来を考える会」を 今後の方向性について話し 歴代の教職員や卒 「共栄小学校 そして、 令 令

↑最後の共栄小学校児童と教職員

ŧ 贈られました。 石村直樹PTA会長、篠原文教諭 す」と挨拶。その後、 取り組んでください。 日々を忘れず、 す際にも、 典で髙橋町長は「在校生の皆さん に対して豊田教育長から感謝状が すの発展を心からお祈りしていま がれ、共栄・中雄武地区のますま は、これからの新しい生活を過ご 業生など100 今までの歴史と伝統が受け継い組んでください。閉校として 共栄小学校で過ごした 勉学やスポ 中垣孝校長、 ツに

惜しみない拍手が贈られました。 校との思い出を偲び、会場からはて児童たちを育んできた共栄小学 参加者全員で童謡「故郷」を合唱。とお別れの言葉を群読し、その後、 地域の中に根差し、地域一丸となっ さんの思い出はずっと忘れません」 歩んでいきます。私たちの「ふるさ と」。ありがとう共栄小学校。 びを忘れず、これからもたくましく ん、門傳颯人さんが「共栄小での学 最後の在校生となる石村希依さ 昭和30年代後半から40年代にかけ